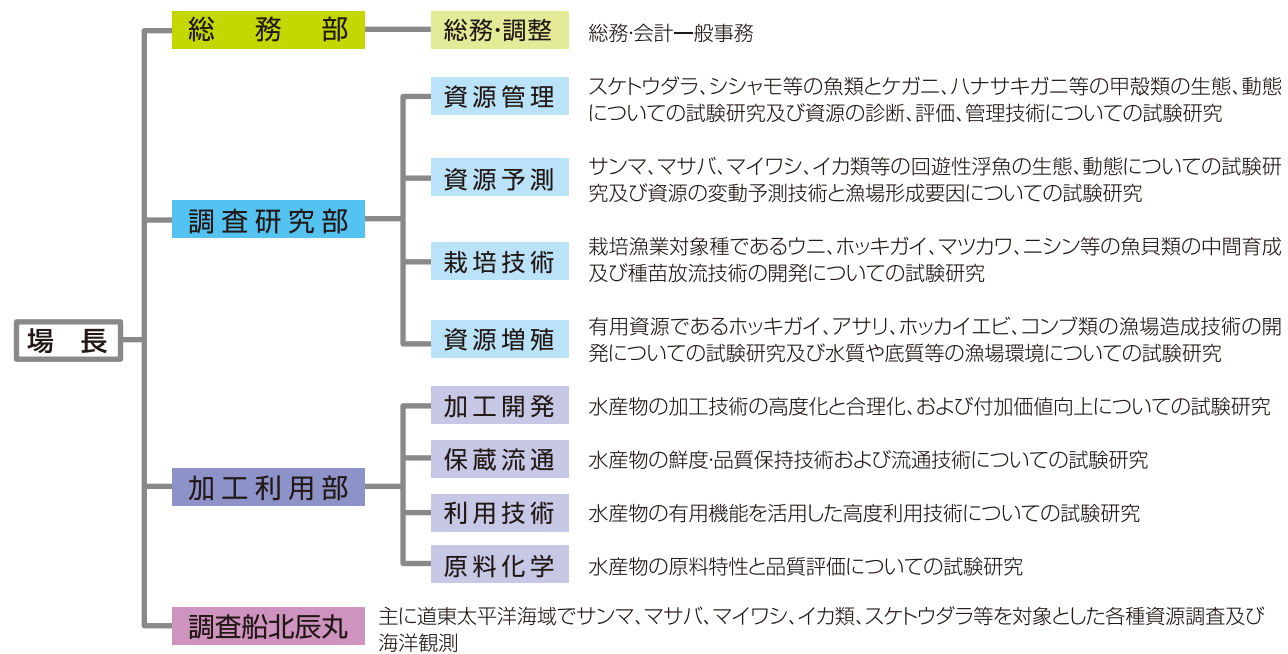


組織



地方独立行政法人 北海道立総合研究機構

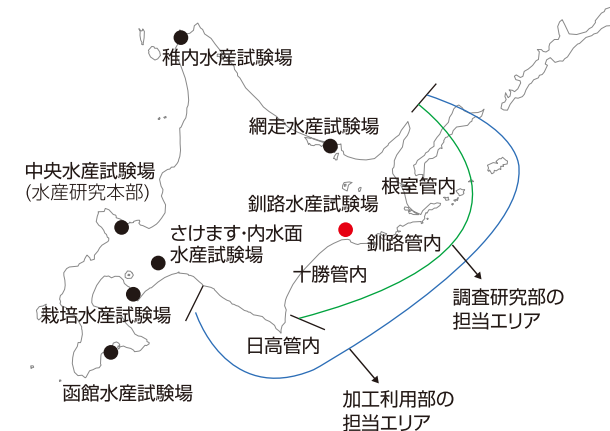
ほっかいどうの 希望をかたちに!



Kushiro Fisheries Research Institute

沿革

- 明治43年10月 北海道水産試験場員駐在所設置。
- 大正5年4月 北海道水産試験場釧路支場となる。
- 大正14年9月 全道の沿海の4管区へ改正により釧路支場は廃止となる。
- 昭和24年5月 北海道水産試験場釧路支場設置。
7月 庁舎、製造工場、燻製室、官舎等を新築落成。
- 昭和25年11月 北海道水産試験場条例制定。
12月 名称、位置、担当区域を定め釧路支場となる。
- 昭和28年3月 試験調査船「光洋丸」建造。
- 昭和39年4月 機構改革により、釧路支場は北海道立釧路水産試験場となる。
12月 釧路市浜町16に「釧路水産試験場庁舎(現浜町庁舎)」新築。
- 昭和43年3月 試験調査船「北辰丸」(初代)建造。
- 昭和61年3月 現仲浜町庁舎竣工。
- 平成元年1月 試験調査船「北辰丸」(2代目)建造。
- 平成18年4月 資源管理部と資源増殖部を統合し、調査研究部に改称。
加工部と利用部を統合し、加工利用部に改称。
- 平成22年4月 北海道立22試験研究機関が統合され、「北海道立釧路水産試験場」は、「地方独立行政法人北海道立総合研究機構 水産研究本部 釧路水産試験場」となる。
- 平成26年11月 試験調査船「北辰丸」(3代目)建造。



仲浜町庁舎(総務部、加工利用部)
〒085-0027
北海道釧路市仲浜町4番25号
電話 (0154) 24-6221
加工利用部 (0154) 24-7083
ファックス (0154) 24-7084



浜町庁舎(調査研究部)
〒085-0024
北海道釧路市浜町2番6号
電話 (0154) 23-6222
ファックス (0154) 23-6225



試験調査船 北辰丸
総トン数：255トン
主機関名：ディーゼル機関2000馬力
巡航速度：12.5ノット
定員：船員19名 調査員6名
竣工：平成26年11月13日



アクセス
仲浜町庁舎 釧路駅(根室本線)からバス(新富士新野線)寿4丁目下車 徒歩3分
又は同駅からタクシー約5分
浜町庁舎 釧路駅(根室本線)からバス(新富士新野線)副港入口下車 徒歩5分
又は同駅からタクシー約6分

URL <http://www.hro.or.jp>
E-mail hq-entry@hro.or.jp
Facebook <https://www.facebook.com/dosoken>

道総研 ウェブ検索



釧路水産試験場





北海道の新たな挑戦を支援

北海道にはたくさんの恵まれた資源があります。
この資源に関する調査研究を進め皆さんの生活に活かせるよう取り組んでいきます。

調査研究部

Resources Management and Enhancement Division

資源管理 沿岸や沖合の重要な資源であるケガニ、シシャモ、カレイ類、スケトウダラ等の資源量調査や資源動態に関する調査研究を行なっています。



シシャモ稚魚調査



シシャモ稚魚の計数作業

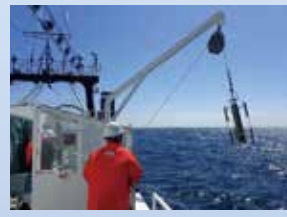


スケトウダラの耳石

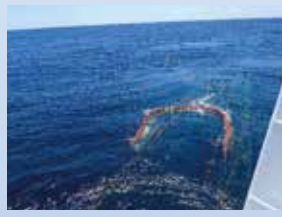


スケトウダラ魚探調査結果

資源予測 沿岸や沖合の重要な資源であるサンマ、マイワシ、サバ類、スルメイカ等の来遊量調査や生態、資源動態に関する調査研究を行なっています。



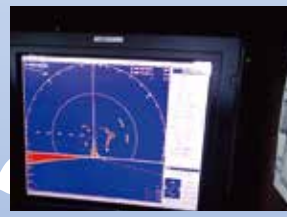
海洋観測



表層トロール網調査



トロールで採取されたサンマ



全周ソナー画像



プランクトン採集調査



採集されたプランクトン

資源増殖 浅海域に生息するアサリ等の増殖やホヤの養殖に関する調査研究のほか、漁場環境の調査研究等を行なっています。



アサリの計測調査



アカボヤの調査風景



コンブの調査風景



マガキの調査風景

栽培技術 ニシン、マツカワ等の栽培対象となっている魚介類の生理生態に関する調査研究及び栽培漁業技術の開発に関する試験研究等を行なっています。



マツカワの調査風景



ニシンの測定



天然マツカワ(裏側)

加工利用部

Processing and Utilization Division

加工開発 水産物の加工技術の改良、合理化と新たな食品の開発に関する試験研究を行なっています。



レトルト殺菌装置(企業所有)を用いた骨まで食べられるソウハチ一夜干しの製造技術開発



昆布の白粉発生要因の解析

保蔵流通 水産物の保蔵性を高める品質保持及び流通技術に関する試験研究を行なっています。



秋サケ(雄)

通常白子

活け締め白子

白子加熱ゲル

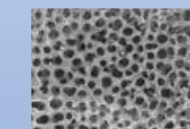
標準漁協製品

活け締めサケ白子を用いたカマボコ素材の開発

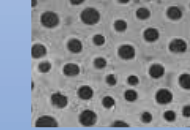
利用技術 水産廃棄物の処理技術と有価物の回収等利用技術の開発に関する試験研究を行なっています。



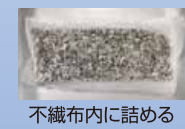
水産系廃棄物(ウニ殻)の有効利用



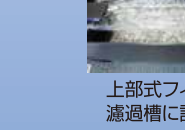
殻の外側



殻の内側



不織布内に詰める



上部式フィルター濾過槽に設置



依頼分析



アミノ酸組成の分析(アミノ酸分析装置)



無機塩類分析(ICP装置)

原料化学 水産物の原料特性と有効栄養成分に関する試験研究を行なっています。



非破壊脂質測定器によるマイワシの脂質測定



物性測定装置によるチョウザメ肉の食感分析